

- このたびは東芝蛍光灯ペンダントをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝蛍光灯ペンダントを正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ

- 天井に角形引掛シーリングボディーがついていない場合は、電気工事店様に取り付けを依頼してください。※ 素人工事は法律で禁じられております。
- 角形引掛シーリングボディーが天井に工事されていれば、器具はそのままで取り付けられます。

工事店様へ

- 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様・お客様へ 器具取り付けの際のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは本体表示、並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災の原因となります。
- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面、弱い天井面等に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。



取り付け



- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災の原因となります。



改造



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 交流100V (±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。



電源電圧

- この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。



湿度

- 暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5~35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)



温度



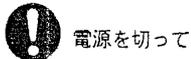
■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

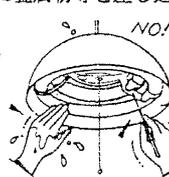
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



電源を切って



- 器具の隙間や放熱穴等に金属物等を差し込まないでください。感電、火災の原因となります。



- 紙や布などを器具にかおせたり、近くに置いたりして使用しないでください。火災の原因となります。

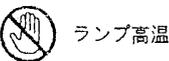
可燃物



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

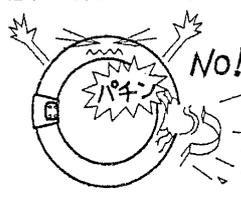
- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



ランプ高温



- ランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。

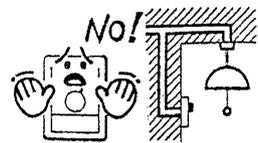


- スイッチの引きひもを器具やランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。



■この照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオやテレビとの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。

■調光器(当社商品名コントロールクスなど)による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でこの器具をご使用になりますと、器具やランプが短寿命となります。

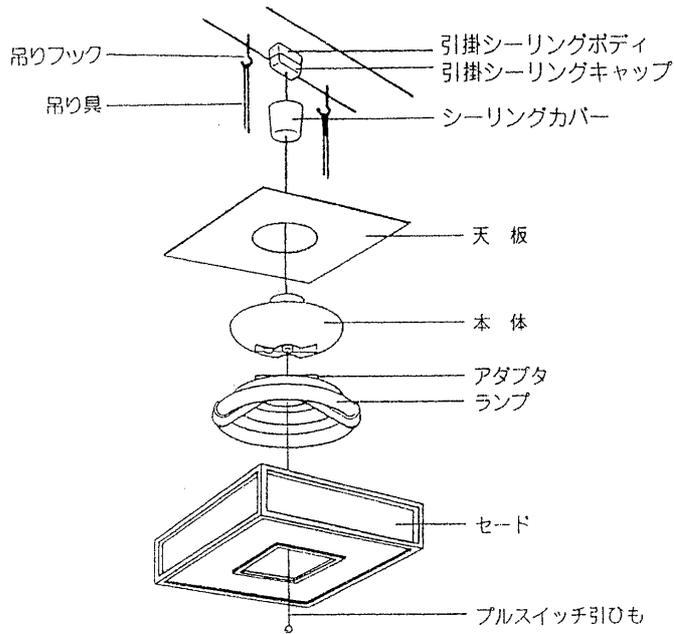


■各部のなまえ

ワンタッチ インバーター

楽省施工

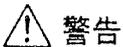
楽省メンテ



●この取扱説明書は、同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具を取り付ける前に

- 引掛シーリングを確認してください

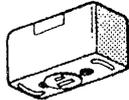


警告

この器具は下図以外の引掛シーリングには取り付け
ないでください。落下の原因となります。



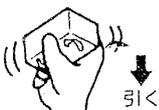
埋込引掛シーリング



角形引掛シーリング



丸形引掛シーリング



引く

引掛シーリングがグラグラしないか、
又は欠けたりヒビが入ったりしてい
ないか確認してください。



- グラグラするようであれば、木ねじやビスをしっかりと締め込んでください。
- 欠けたりヒビが入っている場合は、付属の引掛シーリングにお取り替えてください。
(電気工事店様に依頼してください。)

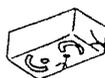
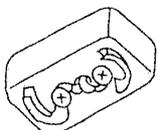
■天井に引掛シーリングが取り付けしていない場合は、付属の引掛シーリングの取り付けを電気工事店様に依頼してください。

※一般の方の電気工事は、法律で禁じられています。

■引掛シーリングは、天井内の補強材のある位置に取り付けてください。

取り付けできない引掛シーリングの例

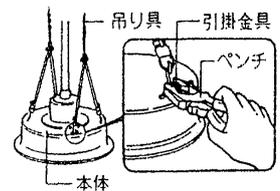
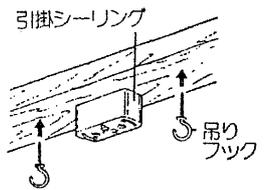
- 電源端子露出形引掛シーリング
- 破損している引掛シーリング
(器具の落下などにつながります)



■器具の取り付けかた

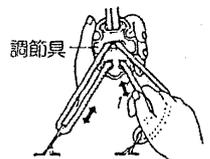
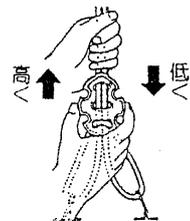
1. 取付準備

- 付属の吊りフックを引掛シーリングの両側に
取り付けてください。
天井のサンが薄い場合は、吊り木などで補強
してください。
- 吊り具を本体に取り付
けてください。この際、
吊り具の引掛金具の先
端をペンチなどで曲げ、
本体からはずれないよ
うにしてください。



2. 吊り具の調整のしかた

- 器具の取り付け高さの
調節は、調節具を上下
させて行ないます。
高さを高くする場合は
調節具を上、低くす
る場合は下に移動させ
ます。
- 器具の傾きの調節は、
調節具の最下部の穴を
通っている内側のひも
を持って動かし、左右
の長さを同じにします。

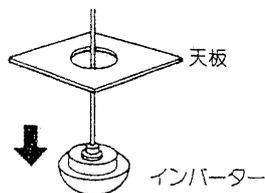


3. 器具の取付方法

- 天板の白色面を下側にして、電源コードと吊り具を天板中央穴に通し、本体の縁に載せてください。
- 吊り具の部分を持って天井の吊り金具に引っ掛け、器具を吊り下げます。

⚠ 注意

電源コードを持って吊り下げたり、先に引掛シーリングキャップを取り付けることは、コードをいためますので絶対におやめください。



電源コードの調節方法

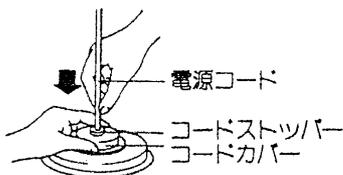
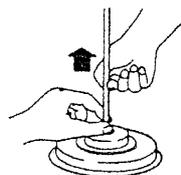
- 器具を取り付けたとき、電源コードが少したるむくらいに長さを調節してください。

〔長くするとき〕

コードストッパーを押し下げながら電源コードを引き出し、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。

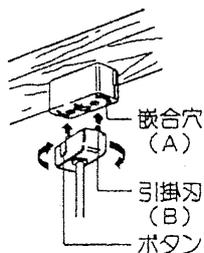
〔短くするとき〕

電源コードをコードカバー内に押し込んで、所定の長さになったらコードストッパーを引き上げてください。



取付方法

- 引掛シーリングボディの嵌合穴(A)に引掛刃(B)を挿入し、止まるまで右方向に回してください。

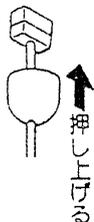


取りはずし方法

- ボタンを押し、そのまま左方向に回してください。

シーリングカバーの取付方法

- シーリングカバーを押し上げ、天井に密着させてください。



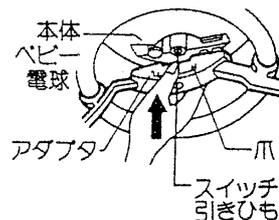
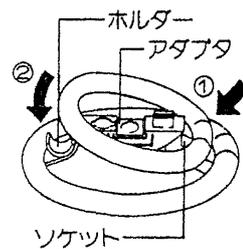
器具の使いかた

1. ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいると点灯しません。
2. プルスイッチ引きひもを引きますと、次の順序で切り換えられます。プルスイッチ引きひもはゆっくり引いてください。

4. ランプの取り付け・取りはずし方法

取付方法

- ①ソケット②ホルダーの順でアダプタにランプを取り付けてください。
- アダプタの中央穴にスイッチ引きひもを通し、アダプタを確実に本体に取り付けてください。アダプタの爪(4ヶ所)が本体に確実にはめ込まれているのを確認してください。

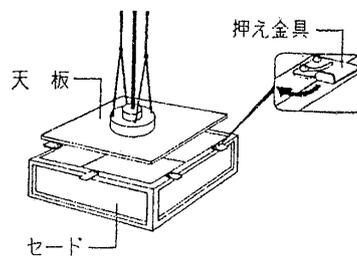


取りはずし方法

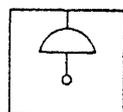
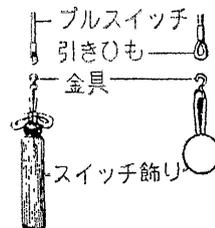
- アダプタの中央をつまんで、真っすぐ下に引いてください。

5. セードの取付方法

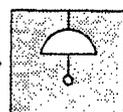
- 本体にセードを取り付けます。プルスイッチ引きひもをセードの中央の穴へ通し器具側の天板に合わせ、押え金具を回して天板とセードを確実に固定してください。



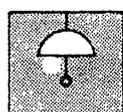
- セードを持ち上げて、部屋に対する方向性を調整してください。
- プルスイッチ引きひもの穴にスイッチ飾りの金具を引っ掛けて、スイッチ飾りを取り付けます。(スイッチ飾り付属の場合)



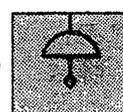
● 全光点灯 (明るさ100%)



● 調光点灯 (節電調光)



● ベビー電球



● 消灯

■お手入れのしかた 常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

警告 ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。
- 木や布セードのホコリはハケやブラシでとってください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。ランプはていねいに扱ってください。
- この器具の平均寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが、約10年です。



注意

- ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質、変色、故障の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷や腐蝕の原因となります。

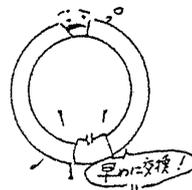


警告

- 器具、ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
- ランプ交換の際は、器具のワット数に応じた東芝蛍光ランプ“メロウ5(ファイブ)サークルライン”をご指定ください。



■修理サービス

●故障ではありません

- ランプの寿命がくると保護回路がはたらき、残りのランプは調光状態のままになりますが、ランプを交換することにより正常に復帰します。
- ランプの明るさや光色(色温度)は若干変化します。
- 冬場などの室温が低いとき、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により“ピシ・ピシ”という摩擦音が生じることがあります。

■ご使用中に異常が生じたは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買いあげの販売店、または東芝お客様ご相談センター(下記地区本部)にご相談ください。
東芝電気製品の修理サービスは、お買いあげの販売店がいたします。
なお、ご相談されるときは器具の形名、およびお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。

東芝お客様ご相談センター(地区本部)

地区本部名	電話番号	所在地
北海道地区本部	(011) 221-4642	札幌市中央区北三条西1-10-2
東北地区本部	(022) 262-1048	仙台市青葉区本町2-1-29
首都圏地区本部	(03) 3457-3535	港区芝浦1-1-1
信越地区本部	(0262) 28-2538	長野市南石堂町1293
北陸地区本部	(0762) 24-2820	金沢市尾山町3-13
中部地区本部	(052) 562-5798	名古屋市中村区名駅南1-24-30
関西地区本部	(06) 440-2297	大阪市北区大淀中1-1-30
中国地区本部	(082) 245-7710	広島市中区大手町2-7-10
四国地区本部	(0878) 22-0893	高松市鍛冶屋町3
九州地区本部	(092) 735-3013	福岡市中央区長浜2-4-1

東芝お客様ご相談センターは全国各地に約200ヶ所ございます。
お客様の地区のご相談センターの電話番号は上記地区本部にお問合せください。
所在地・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

■仕様

62W用	
定格電圧	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	67W
適合ランプ	FCL32/30 FCL30/28 ベビー電球100V5W

72W用	
定格電圧	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	77W
適合ランプ	FCL40/38 FCL32/30 ベビー電球100V5W

お客様メモ	
ご購入年月日:	年 月 日
ご購入店名:	
(TEL:)	
器具形名:	

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川 2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03)5463-8766

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。